

平成26年度事業計画書（案）

特定非営利活動法人キャンパー

1 事業実施の方針

平成26年度は、22年度・23年度・24年度・25年度の継続事業として、東日本大震災にて甚大な被害を被った宮城県石巻市の長期的な復興支援活動を行う。

米国RVIAと協力し、ホワイトタウンプロジェクトを災害時運用から平時運用に切り替え、更に、被災地での平時運用等を具現化することで、その全体像を多くの方に知って頂く為の広報活動も合わせて行う。

災害時運用として宮城県石巻市と防災協定を締結し、平時運用手法もあわせて協議する。

日本調理科学会が作成した、東日本大震災クラスの災害時でも利用可能な根菜、乾物、缶詰などを活用したメニュー実証実験とさらなる開発を行う。

昨年度に引き続き、各市町村が開催する防災訓練等にも積極的に参加し、キャンプの楽しさと防災を融合させたイベントを開催し、地域防災力向上に寄与する。

埼玉県指定特定非営利活動法人の指定を受けたことにより、認定取得に向けて申請を行う。

2 事業の実施に関する事項（平成26年4月1日～平成27年3月31日まで）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)
災害救援事業	宮城県石巻市での復興支援活動	通年	宮城県	100名	未定	—
	石巻市牡鹿地区復興応援隊設置業務受託事業	通年	宮城県	6名	未定	—
	災害救援費用の積立て	年1回	行田市	1名	未定	—
大量調理システムの研究開発及び普及促進事業	NPO推奨調理機材研究開発販売	通年	全国	10名	全国	—
	日本調理科学会との根菜簡易メニュー共同研究	通年	東京都	4名	全国	—
ホワイトタウン推進事業	ホワイトタウン専用トレーラーの研究	通年	埼玉	5名	全国	—
	鮎川浜移動待合所設置・運営事業	通年	宮城県	20名	宮城県	20000名

定款の事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数		支出見 込み額 (千円)
キャンプ場コンサルティング事業	朝霧高原RVパークの企画設計	8月頃	静岡県	5名	全国	500名	50
ネットワーク 環境整備事業	埼玉防災ネットワーク Web-DB運用	通年	行田市	2名	県内	4000社	145
	会員専用メーリング リスト運用	通年	全国	2名	全国	90名	
	日本調理科学会会員 専用MLの提供	通年	行田市	2名	全国	1000名	
	ホームページの充実	通年	行田市	2名	全国	—	
地域防災力 向上事業	炊き出しマニュアル掲載 団体との協働体制の確立	通年	全国	50名	全国	—	1,250
	LPGプロジェクト	通年	全国	10名	全国	—	
キャンパー 育成事業	ふもとつばらNPO専用キャン プ場の企画・申請・運営	通年	静岡県	10名	全国	—	325
	各種キャンプイベント の企画・開催	随時	静岡県 埼玉県	10名	全国	200名	